

2026.5.12 収支結果

実現損益

期間 約定日 受渡日

2026/05/12 から 2026/05/12

商品	実現損益(税引前)	利益金額	損失金額
国内株式(信用) >	+16,670円	68,040円	-51,370円
合計	+16,670円	68,040円	-51,370円

2026.5.12 地合い

今日は自分の中で期待値があるチャートパターン・トレンド・地合い加味してひたすらスクヤできたと思う。

2回ほど損切が遅れたポイントはあったが、あとは良かったと思う。あ、寄りのSBGは正直良くなかったから4箇所か値幅狙ったところで120円幅取れたところもあったが、やはり固く(チキっているだけ)サポレジ位置で利確してしまう。本当に値幅を取ろうと思ったら、ラインの頭or底付近でエントリーして、利確位置を決め損切位置を切り下げ・切り上げていきながら最低限利確はできる状態で、利確したい欲をこらえ確定できるある程度大きな利益を捨てる覚悟をもつ必要があるのだが頭と底付近というのは、指数的にもトレンドが定まっていなくて+個別の動きもエントリーと損切のはざまを行ったり来たりして損切した瞬間に上昇・下落する時が多いためホールドが難しい。値幅狙うときは損切幅大きくしてとも考えるが、やはり損切幅が小さいところでエントリーを考えてしまうから難しい。

瞬間的な値動きが期待できる箇所を試行回数重ねて検証し続けていくのと、値幅狙えるところは含み益をつぶす覚悟で練習はしていきたい。最近は、横横になるサインを感じ取れるようになってきた。今日であればSBGだが、こうなると監視するだけでトレンド作るまではエントリーしなくなった。適当トレードしてた時はこういう横横で往復ビンタ食らったりして負けまくってた。ショートは適当にエントリーしなければかなり武器になる。100株トレードで収支は全然大したことないが、きちんと理由があるトレードを徹底することができているからこれを繰り返したい。

300株でやれば+5万くらいだから充分すぎるくらいの利益

まだまだ、勝てるようになっていないが手ごたえはある。前のめり感情トレードをなくして、事実を見てトレードしていきたい。でも、何となくトレードしてた時だったら、安川電機の後場またぎをやってたなーという後場またぎでーと思ったけど何の根拠もなくただ上がりそうだからという理由しか見つからなかったからエントリーできなかった。ただ上げそうなチャートなだけだった。結果上げたが...

こういうラッキーパンチが発動しなくなったということは残念でもあるが、そのラッキーパンチを充てるためにどれだけの損失を被ってきたのかと心に言い聞かせ適当にはエントリーしない
未来の自分よ。この上昇にエントリーする根拠を説明できるようにあれ